

科目名 Subject	フェイシャルエステⅤ Facial EstheticsⅤ		教員名	エステチーム	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	3単位
必修／選択	必修	授業形態	実習	時間	90時間
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	○	◎	○
科目の概要	フェイシャルエステⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳで学んだことを基に、試験対応したメイク、ネイル技術を習得し、トータルエステティック技術を向上し、実践することができる。				
授業の目標	フェイシャルエステⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳで学んだことを、AEA試験対策を行うことで知識として定着させる。また、実技試験に対応したメイク、ネイル技術ができるようになる。 本科目を履修することにより、エステティック業協会の上級認定エステティシャン資格試験科目の1つであるフェイシャルエステティックの理論及び実技が定められた通りできる。 高齢者や爪のトラブルをもったモデルへの対応などを理解し、施術方法を習得しできるようにする。				
時間外学習 (予習・復習)	業で学んだことを復習し、次の授業の内容を実技教科書で予習するよう心掛けること。授業で学んだことをウィッグやモデルを使いながら復習する。なお、各回の復習には概ね60分～90分程度行い、次の授業の際に技術が戻らないように定着させておくこと。				
教科書・教材	教科書	日本エステティック協会テキスト/AEA認定試験例題集			
	教材	フェイシャル用教材			
	使用設備・備品	フェイシャル室			
	参考文献				
評価方法	平常点20%（小テスト、身だしなみチェック、提出物等含む） 試験80%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	授業中の居眠りや私語など他の学生に迷惑がかかる様な行為が目立つ場合は、欠席扱い又は実習室を退出させる場合もある。この授業は毎回3回通して行う。エステティック基礎理論Ⅲ、フェイシャルエステⅡ・Ⅲ、ボディエステⅡ・Ⅲの単位を取得しなければ履修できません。				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	オリエンテーション 卒業試験対策について	協会上級試験、AEA認定試験で 出題される衛生消毒に関する内容 を理解し説明できる。	消毒の方法を理解し、ノートにまと めておく。
第2回	AEA試験対策	協会上級試験、AEA認定試験で 出題される衛生消毒に関する内容 を理解し説明できる。	衛生消毒について不明な点を授業で 確認できるように準備を行う。
第3回	ネイルケア	試験に対応したネイルケアを習得 し実践できる。	エステティック協会の技術編ⅡP64～ 71を復習しネイルケア方法について 把握し練習を行う。
第4回	ネイルケア	試験に対応したネイルケアを正し く実践できる。	エステティック協会の技術編Ⅱ56～ 60を復習し禁忌事項についてノート にまとめてくる。
第5回	ネイルケア・ハンドマッサージ	試験に対応したネイルケアとハン ドを正しく実践できる。	ネイルケア方法について把握し、ハ ンドマッサージの手順を確認し反復 練習を行う。
第6回	ネイルケア・ハンドマッサージ ドマッサージ	試験に対応したネイルケアとハン ドを時間内に正しく実践できる。	ネイルケア方法について把握し、ハ ンドマッサージの手順を確認し30分 で施術できるように反復練習を行 う。
第7回	メイク基礎	高齢者や骨格にあったメイク方法 を学ぶ。メイクの基礎知識を基に 試験に対応したメイクを習得し実 践できる。	エステティック協会の教科書とジェ ロントロジーを復習し高齢者への施 術の注意点をまとめてくる。
第8回	メイク基礎	高齢者や骨格にあったメイク方法 を学ぶ。メイクの基礎知識を基に 試験に対応したメイクを習得し実 践できる。	高齢者への施術の不明な点を授業で 確認できる準備を行い、30分でメイ クできるように反復練習する。
第9回	メイクシーン別	目的に合った色合い、メイクの方 法を習得し、実践できる。	エステティック協会の技術編Ⅱメイ クアップP34～41までをノートにま とめてくる。
第10回	メイクシーン別	目的に合った色合い、メイクの方 法を習得し、実践できる。	エステティック協会の教科書のメイ ク項目を復習する
第11回	AEA試験対策	協会上級試験、AEA認定試験で 出題される関連法規に関する内容 を理解し説明できる。	エステティック協会理論編Ⅲの関連 法規について不明な点をノートにま とめてくる。
第12回	AEA試験対策	協会上級試験、AEA認定試験で 出題される関連法規に関する内容 を理解し説明できる。	エステティック協会理論編Ⅲの関連 法規について不明な点をノートにま とめてくる。
第13回	メイクシーン別	目的に合った色合い、メイクの方 法を習得し、30分で実践できる。	エステティック協会の教科書のメイ ク項目を復習し、時間内に技術を行 えるよう反復練習する。
第14回	メイクシーン別	目的に合った色合い、メイクの方 法を習得し、30分で実践できる。	エステティック協会の教科書のメイ ク項目を復習し、時間内に技術を行 えるよう反復練習する。
第15回	ネイル	高齢者対応や爪のトラブルを理解 し高齢者へ適切なネイルケアを行 うことができる。	エステティック協会の教科書の爪の トラブルの内容を復習し施術方法を 把握しておく

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 1 6 回	ネイル	高齢者対応や爪のトラブルを理解し高齢者へ適切なネイルケアを行うことができる。	エステティック協会の教科書の爪のトラブルの内容を復習し施術方法を把握しておく
第 1 7 回	AEA試験対策	協会上級試験、AEA認定試験で出題される救急法に関する内容を理解し説明できる。	エステティック協会理論編Ⅲの救急法について不明な点をノートにまとめる。
第 1 8 回	AEA試験対策	協会上級試験、AEA認定試験で出題される生命活動とホメオスタシスに関する内容を理解し説明できる。	エステティック協会理論編Ⅰの生命活動とホメオスタシスについて不明な点をノートにまとめる。
第 1 9 回	AEA試験対策	協会上級試験、AEA認定試験で出題される解剖生理学に関する内容を理解し説明できる。	エステティック協会理論編Ⅰの解剖生理学について不明な点をノートにまとめる。
第 2 0 回	ネイル・メイク①	1時間でネイルとメイクの準備と施術を行うことができる。	肌トラブルや爪の感染症について理解し、正しく施術できるよう反復練習する。
第 2 1 回	ネイル・メイク①	1時間でネイルとメイクの準備と施術を行うことができる。	肌トラブルや爪の感染症について理解し、正しく施術できるよう反復練習する。
第 2 2 回	ネイル・メイク②	1時間でネイルとメイクの準備と施術を行うことができる。	肌トラブルや爪の感染症について理解し、正しく施術できるよう反復練習する。
第 2 3 回	ネイル・メイク②	1時間でネイルとメイクの準備と施術を行うことができる。	肌トラブルや爪の感染症について理解し、正しく施術できるよう反復練習する。
第 2 4 回	ネイル・メイク	1時間でネイルとメイクの準備と施術を口頭試問に答えながら適切に行うことができる。	肌トラブルや爪の感染症について理解し、正しく施術できるよう反復練習する。
第 2 5 回	ネイル・メイク	1時間でネイルとメイクの準備と施術を口頭試問に答えながら適切に行うことができる。	使用する基材、施術の注意点について理解し、正しく施術できるよう理論と技術の確認をする
第 2 6 回	ネイル・メイク	1時間でネイルとメイクの準備と施術を口頭試問に答えながら適切に行うことができる。	使用する基材、施術の注意点について理解し、正しく施術できるよう理論と技術の確認をする
第 2 7 回	ネイル・メイク	1時間でネイルとメイクの準備と施術を口頭試問に答えながら適切に行うことができる。	使用する基材、施術の注意点について理解し、正しく施術できるよう理論と技術の確認をする
第 2 8 回	ネイルメイク実技模擬試験	ネイルとメイクのカウンセリングから実技まで時間内に正確かつ的確に行うことができる。	不得意な個所を次回の授業までに明確にする
第 2 9 回	ネイルメイク実技模擬試験	ネイルとメイクのカウンセリングから実技まで時間内に正確かつ的確に行うことができる。	技術工程を正しく理解し、正確に施術できるよう反復練習する。
第 3 0 回	ネイルメイク実技模擬試験	ネイルとメイクのカウンセリングから実技まで時間内に正確かつ的確に行うことができる。	技術工程を正しく理解し、正確に施術できるよう反復練習する。

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 3 1 回	フェイシャルディープクレンジング	今までに習得した知識でカウンセリングから正しい粧材を導き出すことができる。	基材・注意点・禁忌事項などを理解し時間内で施術できるようにしておく
第 3 2 回	フェイシャルディープクレンジング	今までに習得した知識でカウンセリングから正しい粧材を導き出すことができる。	技術工程を正しく理解し、正確に施術できるよう反復練習する。
第 3 3 回	フェイシャル機器	今までに習得した知識でカウンセリングから正しい粧材と機器を導き出すことができる。	技術工程を正しく理解し、正確に施術できるよう反復練習する。
第 3 4 回	フェイシャル機器	今までに習得した知識でカウンセリングから正しい粧材と機器を導き出すことができる。	技術工程を正しく理解し、正確に施術できるよう反復練習する。
第 3 5 回	フェイシャル機器	今までに習得した知識でカウンセリングから正しい粧材と機器を導き出すことができる。	技術工程を正しく理解し、正確に施術できるよう反復練習する。
第 3 6 回	フェイシャルパック	今までに習得した知識でカウンセリングから正しい粧材を導き出して適切に塗布と除去ができる。	基材・注意点・禁忌事項などを理解し時間内で施術できるようにしておく
第 3 7 回	フェイシャルパック	今までに習得した知識でカウンセリングから正しい粧材を導き出して適切に塗布と除去ができる。	基材・注意点・禁忌事項などを理解し時間内で施術できるようにしておく
第 3 8 回	フェイシャルパック	今までに習得した知識でカウンセリングから正しい粧材を導き出して適切に塗布と除去ができる。	基材・注意点・禁忌事項などを理解し時間内で施術できるようにしておく
第 3 9 回	フェイシャルパック	今までに習得した知識でカウンセリングから正しい粧材を導き出して適切に塗布と除去ができる。	基材・注意点・禁忌事項などを理解し時間内で施術できるようにしておく
第 4 0 回	技術のまとめ	時間内に技術を終え、かつ的確に質問に答え仕上がりも試験基準を満たすことが出来るようになる。	時間内で正確な技術ができるようにし、技術理論も把握しておく。
第 4 1 回	技術のまとめ	時間内に技術を終え、かつ的確に質問に答え仕上がりも試験基準を満たすことが出来るようになる。	時間内で正確な技術ができるようにし、技術理論も把握しておく。
第 4 2 回	技術のまとめ	時間内に技術を終え、かつ的確に質問に答え仕上がりも試験基準を満たすことが出来るようになる。	時間内で正確な技術ができるようにし、技術理論も把握しておく。
第 4 3 回	技術のまとめ	時間内に技術を終え、かつ的確に質問に答え仕上がりも試験基準を満たすことが出来るようになる。	正しい技術理論を理解し、施術の上での注意点を把握しモデルに合わせた施術ができるようにしておく
第 4 4 回	技術のまとめ	時間内に技術を終え、かつ的確に質問に答え仕上がりも試験基準を満たすことが出来るようになる。	正しい技術理論を理解し、施術の上での注意点を把握しモデルに合わせた施術ができるようにしておく
第 4 5 回	授業のまとめ	試験に向けて改善点を理解でき基準点を上回る施術を行うことができる。	正しい技術理論を理解し、施術の上での注意点を把握しモデルに合わせた施術ができるようにしておく